

8

August
2012
No. 161

あなたに届けます
JAから

なのはな

IBUSUKI



JA Magazine Nanohana



早掘り紅さつまの収穫風景
(顛娃地区 尾曲宰さんの圃場で)



2012
国際協同組合同年

 JA いぶすき

編集発行:いぶすき農業協同組合
〒891-0516鹿児島県指宿市山川成川3830
TEL.0993-35-3411
<http://www.ks-ja.or.jp/ibu/index.html>

第5回 南九州市乗用型茶摘採競技大会開催

南九州市茶業振興会・茶園機械化研究会は7月13日、同市知覧町塩屋の汐見原集団茶園（諏訪信一路氏所有）で乗用型茶摘採競技大会を開催しました。コンテナ型摘採機部門に5組・10名、袋型摘採機部門に5組・10名がエントリーし、コンテナ型部門で(有)マルヒサ製茶、袋型部門で松山・福田富製茶がそれぞれ最優秀技術賞を受賞しました。審査は運転操作・機械整備・刈跡など6項目（合計100点）で行いました。袋型部門で優秀技術賞を受賞した穎娃支部、(有)吉永製茶の吉永純博さん（59）は「普段通りに作業をしたつもりだったが、緊張し上手く出来ない部分もあった。今後勉強して行きたいです。」と話しました。

大会は、乗用型摘採機の操作技術向上と南九州市の茶業をPRすることを目的とし、5回目（合併前知覧町を含めて38回目）の開催となりました。

大会結果は次の通りです。（敬称略）

コンテナ型摘採機部門

最優秀技術賞

(有)マルヒサ製茶（知覧支部）

優秀技術賞

(有)吉永製茶（えい支部）

袋型摘採機部門

最優秀技術賞

松山・福田富製茶（知覧支部）

優秀技術賞

(有)松元製茶（えい支部）



腕を競い合った乗用型茶摘採競技大会

第7回「いぶすき農協M-1グランプリ」開催

当JAは7月20日、第7回「いぶすき農協M-1グランプリ」を山川総合支所で開催しました。生産者・JA・行政関係者等、約20名が参加し、いぶすき農協熱帯くだもの部会に加入している部会員の平成24年度産マンゴー、パッションフルーツ合計16点を審査し、グランプリ・準グランプリを決定しました。県農業開発センターの玉利信人審査委員長は「全体的にレベルが高いが、さらなる出荷技術向上の為に生産者の参加を増やして頂きたい。」と講評しました。いぶすき農協熱帯くだもの部会は現在16名の部会員で構成されています。本年度は共販でマンゴー25トン、パッションフルーツ6トンを計画しており、本土では県内JAで2番目の生産量となっています。

審査結果は次の通りです。（敬称略）

マンゴー部門

グランプリ

・2玉の部 アグリ新小田

・3玉の部 有村隆雄

準グランプリ

・2玉の部 坂元一彦

・3玉の部 上野虎徳

パッションフルーツ部門

グランプリ 串間文夫

準グランプリ 有村隆雄



彩り鮮やかなマンゴーを審査する審査委員

東日本大震災の復興支援に参加

JAグループ鹿児島では、昨年度に引き続き平成24年度も東日本大震災の復興支援活動を実施し、当JAからも昨年度2名、平成24年度も2名を派遣することとしています。

JAグループ平成24年度 第3次支援隊 活動報告

大山支所 肝付 洋平



平成24年7月16日（月）から20日（金）まで、東日本大震災により被災された宮城県の農家へ復旧支援活動を行ってまいりました。

鹿児島県より12名のチームを編成し、現地では、6名の2班に分けて活動しました。私が派遣された地区は、宮城県の南に位置する、巨^{わたり}理町という場所で、いちご栽培が盛んな地域でした。

しかしながら、津波によりハウスは全部流されてしまい、住んでいる家も水没、あるいは1階部分が流されていました。

いちご栽培を40年間続けておられた農家に支援に行きましたが、前述のとおりハウスがなくなっていたので、私たちが、自宅前の畑に40メートル程のハウスを建ててきました。その方は、冷蔵庫、トラクター等の設備も流されており、73歳という年齢で、設備も新しくすることはできないので、新しく建てたハウスで野菜を栽培するという事でした。建て終わった時には、とても感謝していただきました。また、支援隊のメンバー同士も初対面だったのですが、作業を通じて連帯感も出てきました。ひとつの目標に全員で力を合わせて達成する。この経験を日常業務でもおおいに活かしていこうと思います。

私たちの支援活動は、実質3日間でしたが、被災された地域は、これからも先の見えない復興作業をしていかなければなりません。土地は津波の影響で、地盤が沈下しており、さらには、海から上がってきたヘドロがたくさんあります。畑かんに使用していた地下水も塩分濃度が高くなり使えない状況です。それでも機械では出来ない、人でなければ出来ない復興作業があり、今回作業に参加させていただいた事は、私の人生でとても意義のある経験でした。

JAグループが支援隊を派遣し、復興のお手伝いをする事は、やがては日本の農業を復興させ、第1次産業を復活させると確信しております。

今回支援活動に参加させていただきありがとうございました。



ハウスを建てるJAグループ職員

JA 基礎知識

どうして出資金の増資なの？

JAでは、夏の出資金増資運動を展開中です。

組合員の皆さん、この機会に出資金の事について考えてみましょう。

出資金には、大きな2つの意味があります。

まず一つ目は、ご存知のとおりJAの安定的な経営と恒久的な事業活動の財源に充てられるということです。わかり易く説明しますと、法人を立ち上げる際は、最初に運転資金として出資金を募ります。その募集した出資金を基に事業展開し、確保した利益を積立金としていきます。

出資金は最も事業に必要なものであると同時に、経営分析の基本的な項目であり、今日の会計ルールにおいて最重要視されています。

二つ目の意味は、出資金に込められた組合員の意思と役員と組合員の責任です。

協同組合の誕生は、資本主義経済の中で自分たちの生活を守るために協同活動体を組織したのが始まりです。

その当時の組合員の意思と現在の組合員の意思は、社会環境の変化もあり、一人一人の組合員が自分の生活の向上を図ることも可能であると考えられますが、今日の不透明な経済・社会環境の中でこそ、JAは組

合員の頼れる組織なのではないでしょうか。

そして、JAの業務を行う役員は、それを肝に銘じ、農業・地域・JAをめぐる情勢の変化に対応し乗り越えるべく最大限の努力を込める事の責任が存在するものと考えます。将来地域の柱となるのはJAであり、その期待に応えないとしない事を役員は心し、日々の業務の中でも実践して参ります。

また、組合員は、協同組合の経営者としての責任と協同組合の利用者としての責任があります。JAは今までも組合員の協同の意思に支えられ組合員へ多くの奉仕とサービスを提供することができました。将来も組合員の頼りになるべきJAとして地域の柱となるべきJAへの責任と喜びを感じていただきたいと考えます。

以上、出資金の意味について申し上げてまいりましたが、今回の増資運動は、その意味に基づいた運動でございます。増資については、組合員とJAとの関係のみでなく、地域におけるJAの役割を果たすためにもJAの安定経営が不可欠であることから、必要であります。職員が組合員のところに増資のお願いに伺います。ぜひとも、ご協力をお願いいたします。

丹波小学校で

プチあぐりスクール開催

J A 青年部指宿支部は7月13日、指宿市の丹波小学校でプチあぐりスクールを開催しました。5年生3クラスを対象に、学校給食の食べ残し（残飯）を利用し、堆肥づくりを行いました。児童は「自分達の食べ残しがこんなにあるとは思わなかった。」と驚きながらも堆肥づくりに一生懸命取り組んでいました。後追孝青年部長は「前回の指宿小学校では休耕地の再活用、今回の丹波小学校では学校給食の食べ残しを再利用と、実際の農業体験だけでなく、資源や食の大切さを子供たちに伝えられるような青年部らしい活動を今後も行きたい。」と話しました。



堆肥作りに挑戦する丹波小の児童

第19回 J A いぶすき家の光大会・女性部リーダー研修会開催

当 J A、女性部は7月19日に指宿市開閉総合体育館サブアリーナで、第19回家の光大会・女性部リーダー研修会を開催し、女性部員・ J A 役員・来賓など合わせて約130名が参加しました。上堀内女性部長は「今後も J A、女性部のために一生懸命に取り組んで参りますので、皆様のご協力をお願いいたします。」と挨拶しました。会では、各地区の女性部員が協同のこころを家庭ではくむ雑誌である「家の光」の記事を活用した体験発表・報告や女性部活動体験発表を行いました。



活動報告を行う女性部員

かごしまブランド産地指定証授与式

当 J A 本所で7月5日、「かごしまブランド」として認定されている J A 管内のそらまめ、実えんどう、穎娃地区のさつまいものブランド指定証授与式が開催され、3品目ともブランド指定が更新されました。

西村組合長は「今後も自信と誇りを持ち、有利販売に繋げたい。」と挨拶しました。

これらの出荷物には、かごしまブランドマークをつけて消費者に届けており、市場関係者からも高い評価を得ています。



3品目ともブランド指定が更新された授与式

TPP 参加阻止街頭宣伝活動

当 J A では、7月28日、 TPP 参加阻止街頭宣伝活動を実施しました。職員約30名が参加して、各総合支所単位で班編成を行い、 A コープ各店・集荷場・駅など5ヶ所で TPP 参加の危険性についてチラシを配り、呼びかけました。参加した職員は「地元住民や観光客の皆様には TPP 参加の危険性について、少しでも理解して頂きたいです。」と話しました。 J A グループ鹿児島は、今後 TPP 参加を阻止するために全力で取り組んで参ります。



TPP 参加の危険性について呼びかける職員

第26回鹿児島黒牛

産地宣伝販売会開催

第26回鹿児島黒牛産地宣伝販売会が7月2日、鹿児島黒牛のブランド確立と販路拡大につなげることを目的とし、南九州市知覧の(株)JA食肉かごしま南薩工場で開催されました。

県内各地から90頭の出品があり、消費地から訪れた多くのバイヤーによるセリが行われ、大いに賑わいました。JAいぶすき管内からは28頭の出品があり、最優秀賞を水迫清孝さん(指宿地区)が受賞されました。



宣伝販売会

平成24年度 第2回JAいぶすき枝肉共進会

JAいぶすきは7月13日、南九州市知覧の(株)JA食肉かごしま南薩工場で、平成24年度第2回JAいぶすき枝肉共進会を開催し、JA管内28戸の農家から43頭の肥育牛が出品されました。

共進会は、JAいぶすき管内の肉用牛肥育農家が技術研鑽と銘柄向上を目的に年3回開催しています。

主な成績は次の通りです。(敬称略)

- ・一席 (有)大川畜産 (山川地区)
- ・二席 高田浩文 (穎娃地区)
- ・三席 農事組合法人 小川共同農場 (山川地区)
- ・マーケットニーズ賞 上久保 正治 (指宿地区)



厳正に審査が行われた会場の様子

せり市情報 (税抜)

市場：指宿中央 セリ日：2012年7月20日 開催

項目名	子牛		
	めす	去勢	合計
入場頭数	102頭	98頭	200頭
売却頭数	99頭	98頭	197頭
最高	480,000円	513,000円	513,000円
最低	155,000円	102,000円	102,000円
平均価格	330,646円	402,031円	366,157円
平均体重	252kg	274kg	263kg

夏季ふれあい電化ショー 盛大に開催される!

JAいぶすきは、7月6日・7日の2日間、ベスト電器指宿店で「平成24年度夏季ふれあい電化ショー」を開催しました。店頭での野菜即売会や抽選会等も行い、会場には両日ともたくさんさんの組合員、地域住民の皆様が訪れ、約1200名の動員数・約1500万円の売上実績となりました。

恒例となったこのイベントは、JAいぶすきとベスト電器指宿店が業務提携を結び行っています。



目標達成に向けて挨拶する福里経済参事



あらゆる「がん」を 診断時から再発・長期治療まで 一生涯保障する安心の備え



新 がん共済

新しくなったがん共済 5つのポイント

がん共済って、
どんながんを保障
してくれるの？



POINT 1 初期にみられる上皮内がんから脳腫瘍まで、
幅広いがんを一生涯保障します。

JAのがん共済なら、上皮内がん、胃がん、肺がん、乳がんなどの各種がんや脳腫瘍まで一生涯保障します。

入院したときの
保障が心配…。



POINT 2 がん入院は1日目から日数無制限なので安心！
がん手術・放射線治療も手厚く保障します。

入院の原因によって入院期間はさまざま。
JAのがん共済なら、日帰り入院から長期入院までしっかり保障します。
※日帰り入院は、入院基本料の支払いの有無により判断されます。

がんの治療費は
高いと聞いて
不安です。



POINT 3 がん診断共済金とがん治療共済金(1年に1回、何度でも保障)で、
がん診断時から再発・長期治療までしっかり保障します。

入院・手術となれば医療費のほか、さまざまな費用がかかるがん治療。
JAのがん共済なら、がん診断共済金やがん治療共済金の一時金を諸費用や抗がん剤治療などの費用にあてていただけます。

最新の治療を
安心して
受けたいわ。



POINT 4 がんて先進医療を受けたときの技術料を、
通算1,000万円まで保障します。

JAのがん共済なら、全額自己負担となる先進医療の技術料を保障します。
※先進医療保障ありを選択した場合で、がんによるものに限ります。

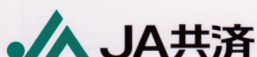
高齢になると、
共済掛金が高くなる
のは困る。



POINT 5 共済掛金はご加入時から
ずっと変わらないので、安心です。

JAのがん共済は更新型ではないため、共済掛金はご加入時から変わりませんので、安心です。
※公的医療保険制度の改正があり、その改正が支払事由または共済掛金の計算の基礎に影響を及ぼす場合で、必要なときは、農林水産大臣の承認を受けて、共済掛金を変更することがあります。

※お支払いには一定の条件があります。



詳しい保障内容については、お近くの支所までご連絡下さい。



理事会だより

平成24年7月30日、第8回理事会が開催され、次の通り協議、承認されました。

【協議内容】

- 農協法第93条に基づく県への報告について
- 肉用牛実験センター会計の廃止案について
- 平成24年度上半期末における「減損損失」処理について
- 喜入給油所裏の駐車場にかかる子会社との賃貸借契約の締結について
- 貸出金の貸出決定について
- えい一氏自治会の要望書に対する対応について

【報告事項】

- 平成24年度6月末事業実績について
- 自主検査実施状況について
- 平成24年度全国監査機構監査の監査計画概要について
- 平成24年度盆休について
- 協賛金の支出について
- 時間外手当の実績報告について
- 澱粉事業に係る集荷状況等報告について
- 平成24年度夏期電化ショーの実績について
- 購買未収金の報告について

おくやみ(敬称略)

(平成24年6月1日)

平成24年6月30日

【喜入】

帖地 實 (80)
 生見 美穂 (93)
 宮園 ハナエ (93)
 松元 和賀光 (58)
 堀之内 タツ (85)
 生見 詮治 (78)

【指宿】

池元 知治 (82)
 南野 弘子 (60)
 瀬海 ユキ (92)
 中西 寅三郎 (75)

【山川】

坂元 純武 (82)
 池水 忠 (83)
 濱田 則行 (83)
 南迫 タミ (90)
 福ヶ迫 三男 (83)
 上瀬 キヨ子 (89)
 神薮 典夫 (85)
 川口 熊雄 (88)
 追村 信子 (87)

【開聞】

川畑 廣光 (83)
 松元 喜久子 (64)
 堀之内 義文 (86)
 村山 ソルエ (90)
 山崎 照子 (94)
 富永 秀光 (93)

【颯娃】

中村 善博 (89)
 松元 義秀 (62)
 吉原 サミ (90)

つつしんでご冥福をお祈りいたします。

切らないがん治療 がん粒子線治療

◆これまでの治療実績人数

2011年4月1日～2012年8月13日

仕事と両立が可能

治療が短時間で、体への負担が少ないので、仕事や普段の生活を続けながら通院して頂けます。



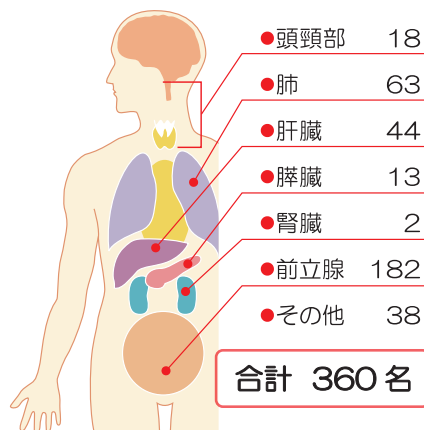
高齢者に優しい治療

手術などと比べ心身への負担が少ないので、高齢者へは特に優しい治療です。



痛くない

粒子線での治療は熱や痛みを感じる事がありません。体を動かす事も問題ありません。



粒子線治療とは

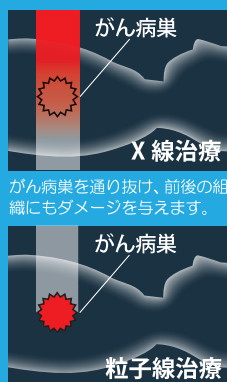
◆粒子線の特徴

体内のある一定の深さで破壊力がピークになる粒子線の特性を活かした先進のがん治療法です。がん病巣のみを狙い撃ちし、病巣前後の正常組織へのダメージが最小限に抑えられますので、副作用はほとんどありません。

◆粒子線治療にかかる費用

がん粒子線治療にかかる費用 288万3千円

先進医療として行われる粒子線治療の技術料は、公的医療保険の対象外であるため、**全額自己負担**となります。がんの種類や大きさ、照射回数に関係なく、288万3千円かかります。
 ※288万3千円は1がん病巣の治療費となります。



がんの深さや形に合わせてがん病巣にピンポイントに照射。正常な組織へのダメージを最小限に。

あらゆる「がん」を
 診断時から再発・長期治療まで
 一生保障する安心の備え



安全でおいしい「食」を受け継ぐために考えてみよう!

最近よく耳にするTPPとは?

TPPは「例外なき関税の撤廃」と「各国の様々なルールや仕組みの統一」をめざす協定です。具体的には、輸入にかかる関税を撤廃し、サービス、食品の安全性、医療、投資などのルールを統一させようというものです。

TPPのこと



TPPに参加すると私たちの食にどのような影響がありますか?

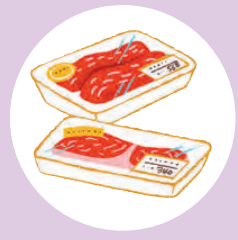
日本の食の基本! お米への影響

日本は、山がちで平地が少なく、圧倒的に生産規模が大きいアメリカなどと比べると、どうしてもお米の価格に差が生じてしまいます。その差を調整して、国産農産物を守っているのが関税です。TPPで関税がなくなると、海外の安価なお米の輸入が増え、食料自給率が低下してしまうのではと心配されています。



大人も子どもも大好き! 牛肉への安全性の影響

これまで日本は、独自の安全基準を設けて食の安全を守ってきました。例えば、牛海綿状脳症(BSE)については、BSEリスクの低い若い牛の肉だけを輸入するなど、厳しい規制を行っています。しかし、TPPに参加する条件としてアメリカからBSE規制緩和を求められており、心配されています。



TPPについて
もっと学んで、
クイズに挑戦!
プレゼントをもらおう

おいしい国産プレゼント キャンペーン実施中!

合計
50名様に
プレゼント

応募サイトでTPPについて学んだら、クイズに挑戦! 正解者の中から抽選で合計50名様に「日本のおいしい」が詰まった食品をプレゼントします。ぜひ、チャレンジしてみましょう!

生活クラブ生協連合会 提供

「温州みかんジュース」
(900ml 6本入り)

10
名様



国産完熟みかんの果皮を取り、搾汁したストレート果汁100%のジュースです。1本に2kg以上のみかんを使用しているという贅沢さ。冷やして飲むと格別のおいしさです。

大地を守る会 提供

「お米」
(5kg)

10
名様



食生活が多様化しても、やはり日本食の基本は「お米」です。自給率アップや安全性、生態系のバランスが保たれた田んぼの見直しなど、お米作りにこだわった生産者から自慢のお米をお届けします。

バルシステム連合会 提供

「もっと野菜! 赤128」
(160g 30缶入り)

10
名様



国産トマトとにんじん128に、りんごとレモンを加えたさわやかな味わいの野菜ジュースです。1日に約100gの野菜摂取量が不足しているといわれる日本人。その不足分をこの1本で!

JF 全漁連 提供

「焼のり 豊彩」
(5帖)

10
名様



高級品質の海苔の名産地として知られる、有明海産の焼のり。風味豊かで柔らかく、口に入れた瞬間にうま味が広がります。長期保存可能なアルミ蒸着の袋入りです。

JA グループ 提供

「福島牛モモみそ漬」
(250g 2袋)

10
名様



福島の豊かな自然に抱かれ、愛情いっぱい育てられた福島牛。こだわりの赤味噌との相性は抜群! 全頭放射性物質検査を実施し、食品衛生法の基準に合格した原料のみを使用しています。

【キャンペーン応募期間】 ●第1期:平成24年8月3日~8月17日 ●第2期:平成24年8月10日~8月24日 ●第3期:平成24年8月17日~8月31日

アクセスして
クイズに答えよう



考えてみよう! TPPのこと

考えてみよう TPP

検索

<http://www.think-tpp.jp/>



TPP から日本の食と暮らし・いのちを守るネットワーク

幹事団体: 生活クラブ事業連合生活協同組合連合会、大地を守る会、バルシステム生活協同組合連合会、全国農業協同組合中央会、全国農業会議所、全国漁業協同組合連合会、全国森林組合連合会、社団法人中央酪農会議